

平成 28 年度

第 8 回認知症 Gold-QPD 育成講座に関する重要なお知らせ

平成 28 年 8 月 30 日
一般社団法人老人病研究会
会長 川並 汪一

1. 第 8 回認知症 Gold-QPD 育成講座は、ネット動画による事前自宅学習制を取り入れる点で従来の育成講座と大きく異なります。

2. 受講申し込みは全てネットからとなります。

<http://gochojunet.com/>

育成講座受講申込み **文部科学省委託事業の継続事業・認定講座**をご覧ください。

基本的には受講料納付を含む全ての手続きをネット上で行います。

(ご不明な点は電話または email; go-choju-1@nms.ac.jp でお尋ねください。)

3. 受講料納付後、事務局より ID,PW が送付されそれを利用しご自分のパソコンで **〔Gold-QPDmooC〕** を開き直ちに視聴し勉強を開始していただきます。

1) ネット視聴期間は ID,PW 交付日から 3 か月間に限定する。

2) ID,PW は受講者個人に提供される。他人への譲渡、貸出は認めない。

3) ネット内容は、電子媒体などでコピーすることを許可しない(不許複製)。

(但し、授業資料として提示される PDF 版のプリントは除く)

4) 従来の認知症 Gold-QPD 育成講座(ブロンズ・公開セミナー・シルバーコース)は、反転授業として位置づけ継続します。第 7 回までに受講した Gold-QPD 鍼灸師も生涯学習としての特典を得ることが出来ます。(最新情報のネット学習と、ブロンズ・シルバーコースとセミナー参加が可能です。)

● ネット動画授業 **〔Gold-QPDmooC〕** の特徴

1) 西洋医学部門は老年医学、神経内科、精神科からみた認知症と機能評価法

2) 鍼灸部門は、認知症の中医学解釈、弁証論治と三焦鍼法、具体的施術と理論

3) 介護部門は、認知症患者さんへの敬意、具体的日常動作の介護と QOL の維持

それぞれの動画には、小節ごとにテスト問題が提示される。それをクリアすることで認知症の医学、鍼灸、介護に関する基礎的情報を理解することが出来ます。

● 反転授業としての第 8 回認知症 Gold-QPD 育成講座の特徴

〔Gold-QPDmooC〕 で視聴した内容を本格的に応用するためのトレーニング授業です。

- 1) 西洋医学 ;
 - ・ 高齢社会における高齢者医療と認知症医療の中での鍼灸の役割、
 - ・ 認知症における老年症候群とフレイル “frailty”などに注目し
 - ・ 認知症患者症例をとりあげ、受講生との間で質疑応答形式の授業とする。
- 2) 中医学鍼灸 ;
 - ・ 老化現象、認知症についての中国伝統医学的アプローチ
 - ・ 認知症と生活習慣病などにどうして三焦鍼法を採用するか、
 - ・ その質疑応答と三焦鍼法手技の標準化トレーニングを徹底する。
- 3) 介護福祉 :
 - ・ 入居者施設の見学体験、認知症ケアの実際と事例報告
 - ・ 鍼施術を受けた認知症患者家族の報告とその質疑応答
 - ・ 少子高齢社会において期待される鍼灸師の役割について意見交換する。

● **〔Gold-QPDmooC〕 + 〔反転授業認知症 Gold-QPD 育成講座〕** は、
高齢社会の医療環境が混とんとする現実の中で、将来に向けた認知症対策への挑戦となります。医学、鍼灸、介護を基盤とした多職種連携事業の一つのモデルとなるよう誠心誠意精進するつもりです。

多くの鍼灸師、医師、医療スペシャリストとその学生諸氏のご賛同を頂ければ幸甚です。

以上